

1 仙南が誇る多様な地域資源を活用した観光・交流の推進

(1) 広域観光・物産情報の発信強化

① SNSを活用した観光PRの強化

- ・ SNSキャンペーンの実施
公式SNSの情報発信強化策として、仙南地域の特産品が抽選で当たるキャンペーンを年2回程度実施
- ・ SNSを英語で発信するとともに、「SNS情報発信戦略会議」を所内に立ち上げ、投稿テーマやターゲットを絞り、戦略性を持った情報発信に努めている。

② 「ひなの郷せんなん」【拡充】

- ・ ポスター、リーフレット作成のほか、冬季の周遊促進策として仙南のひな祭りイベントを巡るスタンプラリー企画を実施



③ 「みやぎ仙南応援大使」による地域の魅力のPR

- ・ 委嘱第1号となる新井ひとみさん（東京女子流）が自身のSNS等で情報発信
- ・ 仙南圏域を巡ってPR活動を行う予定



(2) 仙南地域の観光を支える人材育成

仙南地域観光人材育成講座の開催

- ・ 地域の観光に関わる官・民、業種を超えた実務者層を中心としたセミナーとワークショップ
- ・ 教育機関と連携し、大河原産業高校生等による地元愛醸成や地域資源発掘などの人材育成

(3) 広域連携による仙南地域への誘客促進・食のブランド化

① 3県連携デジタルスタンプラリー（8～11月）【拡充】

- ・ 宮城県、山形県、福島県3県の特産であるフルーツや食材を使用したスイーツと観光スポットを巡る周遊企画を実施



② 道の駅等と連携したスイーツマルシェ開催、地域の逸品の普及促進【拡充】

- ・ 管内道の駅等と連携したスイーツイベントを年3回程度開催
- ・ 「地域の逸品」販売店舗での販促PRグッズによる認知度向上



③ みやぎ蔵王温泉郷振興事業【新規】

- ・ 「湯めぐりにゃんこけし」を活用したインスタフォトキャンペーン企画を実施

④ 「県南ご当地キャラクターを探せ！2024」（7～9月）

- 【仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事業】
- ・ 市町キャラクターによる周遊型謎解きスタンプラリーを実施



(4) インバウンド受け入れ体制の強化

仙南地域における「アルベルゴ・ディフーズ」に関する取組【新規】

- ・ 地域一帯を分散型ホテルと見立てたイタリア発祥の取組「アルベルゴ・ディフーズ」の認証を受けた蔵王町遠刈田温泉の別荘地で、インバウンド向け商品造成、人材育成のための研修会等を行う予定
- ・ 外国人へのアンケートを通じて、インバウンド観光客のニーズをきめ細かく調査分析し、効果的な情報発信に繋げる。

2 人口減少・少子化等地域対策強化事業【R4～R6】

仙南アドベンチャーツーリズム推進事業

仙南地域のアクティビティコンテンツの一体的広報

- ・ 仙南地域のアクティビティコンテンツを目的別にカテゴリ分けし、WEBサイトに掲載する。
- ・ 仙台圏の子育て世帯向けに、当該WEBサイトに誘導するためのリーフレットを制作し、一体的な広報を実施

仙南地域シビックプライド育成推進事業

小中学生を対象に、地元の産業について学ぶ機会を設け、地元への愛着心を醸成する。

- ・ 実施市町及びプログラムを拡大
R6：白石市、角田市、柴田町、川崎町、丸森町（22プログラム程度）